



本地区とともに古くから園芸業が盛ん。日本三大植木産地の一つにあげられ、南京桃や梅などの果樹を生産している。

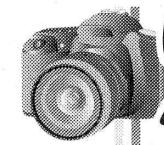
ワシントンの桜は日米友好を願つて、1909（明治42）年に当時の尾崎行雄・東京市長が、東京の植木業者から桜樹2000本を購入して送った。残念ながらこの苗木には、

ある。
JR・阪急伊丹駅から市営バス、
東野南、瑞ヶ池公園下車。

伊丹市東野地区

アメリカで桜の名所と言えば、ワシントンDCのポトマック河畔。日本から送られた約1000本の桜が咲き誇り、毎年「桜まつり」が開かれている。

ワシントンの桜は有名だが、その苗が伊丹産だったことはあまり知られていない。伊丹市東野地区（旧川辺郡稻野村）は、隣接する宝塚市山川堤の桜を接ぎ木して苗木を作っ



写真・文 山田哲也

□□□24

害虫が寄生していたため焼却処分された。當時、東野には苗に付いた病害虫を殺すため、日本初の青酸ガス薫蒸室があったので、桜の注文が来た。

翌年、この施設を使って薫蒸した台木1万5000本を静岡市（旧清水市）の興津農業試験場に送り、東京・荒川堤の桜を接ぎ木して苗木を作っ

ワシントンの桜は伊丹産

伊丹市東野地区で、久保武久さんが生産する桜の苗木が見ごろを迎えていた。

